

いっしょに、よむ・しる・はなす

広報



はちのへ

助けを求める人の元へ向かい、命をつなぐために日々挑戦し続ける、救急救命士の皆さんにお話を伺いました。救急需要が拡大している中で、私たちには何ができるでしょうか。

特集

9月9日は救急の日

2026



No.1417